



MIKI
INTERNATIONAL
ASSOCIATION

VOL.47

2013. 3

平成25年3月

三木市国際交流協会

COOLMIK

第一部

英語de落語

2013/2/11

三木山森林公園・音楽ホール

大入り満員! 会場は約260名の英語落語ファンの熱気にあふれていました。a d o 英語落語プロデュースによる恒例のイベントは回を重ね、市外からの来場者も増えました。さらに、外国人のファンも定着したようです。

1985年に**桂枝雀**によってはじめられた**英語落語**。日本伝統芸能に魅かれた外国人落語家や海外で日本文化を広める日本人落語家の活躍で、その人気は上昇中です。

今日の寄席では、話術だけでなく笛の演奏で観客を魅了するベテラン落語家や、母国で凱旋公演する**外国人落語家**など、各々の落語に取り組む姿勢に感動しました。「言葉」は高いハードルですが、越せない壁ではないと実感しました。

内容が十分理解できる方も心もとない方も、落語家の独特の表情や所作に思わず大笑い。ユーモアを通じて自国の文化を知り、さらには英語も習得できるという一石二鳥のイベントに、会場の皆様は概ね満足していただいた様子でした。



「英語de落語」を拝見して

A1378 ◆橋野 真由美

豪華落語家—**林家竹丸**、**ダイアン吉日**、**演多亭卯酢**、**たまごやきみこ**、そして、**桂あさ吉**。面々の個性溢れる素晴らしい落語に時の経つのも忘れて大笑いしました。

時折日本語を交えて、解りやすい英語で表現されていて、子どもからシニア世代までの幅広い年齢層の観客全員が、心から楽しんでいる様子でした。特に、**桂あさ吉さんのうどんを食べる演技**には「さすがプロ!」と感動すら覚えました。外国では大爆笑で、落語そのものよりも観客に受けるというお話を聞き、音をたてて麺類をすすめる習慣がない西洋の国々では、一種の**カルチャーショック**なのだろうと自分なりに納得しました。思わぬ形で異文化交流を体感した思いです。外国で日本文化を伝える活動をされている**あさ吉さん**のお話はとても興味深いものでした。

大笑いして、異文化を学んで とても貴重なひと時でした。



拍手喝采を浴びて達成感いっぱい
の出演者たち。第2部では日本語を
学習している**外国人市民5名が発表**
しました。昨年から日本語ボラン
ティアの支援のもと原稿を書き、発音
矯正などの口頭練習に時間を費やし
ました。

出演者は、**学習歴6か月**の会話も
ままならない方から、**在日9年**の冗
談が通じる方まで様々です。条件は
違いますが、自身の持てる力を10
0%発揮されました。この経験は、
今後の生活や言語習得に大きく影響
することでしょう。



楊 宇

(中国・内モンゴル)

2012年9月来日。日本語学習歴3年。大学で
ビジネス行動学を専攻する。日本アニメの大ファン。
趣味は語学、日本語と韓国語を勉強している。

『私の異文化体験』

日中の文化の違い、「そばやうどんは音をたてて食べるの
がマナー?!」「餃子とごはんを一緒に食べる?!」「家を借り
るのに礼金が必要?!」などカルチャーショックは多いです。
しかし、異国で生活するには今までの価値観でなく、相手の
立場に立って判断すること、それが異文化交流には不可欠だ
とわかりました。



李 洪涛

(中国・大連市)

2012年9月来日。日本語学習歴6か月。日本
語習得に真剣に取り組む。自動車関係の会社で研修中。

『私の故郷 大連』

人口600万都市の**大連**には観光スポットや祭りなど
が多くあります。また、東芝やキャノンなど日本の工場
があり、中国語が上手な外国人が住んでいます。私も早
く日本語がペラペラになって、みなさんと仲良くなりた
いです。



アリフ ムルサル

(アフガニスタン)

2007年来日。三木市内の小学校に通う4年生。
家庭では、お母さんの手伝いや小さい妹たちの面
倒を見る。

『三木で育って』

私は将来**お医者さん**になりたいです。**人の命**を助けたいと思うか
らです。**先生**もいいなあと思っています。それから、日本に来た**外
国人**を**サポート**したいです。ことばのわからない私に親切に教えて
くれた先生のように、困っている人を助けたいです。

今、私は**とっても楽しい**です。私の周りの**みんな**も**楽しい**と思っ
ていたら、**もっと嬉しい**です。



市川 佳真

(中国・吉林省)

2004年来日。環境にも慣れ、子供にも恵まれ、幸せな日々を過ごす。日常会話には困らないが、子どもの教育など特定の分野は理解しにくい。

「家族のためにママは頑張ろう」

日本語では未だに言いたいことも上手く表現できません。夫婦の交流、子どもの教育に困難を感じています。**国際結婚の最大の壁は「言葉」**です。しかし、最近はMIAの事業を通して多くの人と関わりを持ち、充実してきました。将来、日本語が上手になったら、たくさんボランティア活動をしたいです。



マシュー リム

(オーストラリア・パース)

2011年7月来日。ALT（外国語指導助手）として県立三木高校に勤務する。日本文化に興味があり、異文化体験のため日本各地を訪れている。

「僕の歩みだした道」

2002年、日本人学生をホストしたことがきっかけで、言葉だけでなく**日本の文化**を学びたいと思いました。東日本大震災の不安を乗り越えて、現在、ALTとして三木市で働きながら文化を経験し、さらに日本語も学習しています。人との**出会い**や**関わり**は、人生を左右するほど大切だと実感しています。

「日本語de発表」15分のドラマ

A404 ◆片山 式子

開演15分前。すでに5人の発表者は原稿を手にはスタンバイ。真剣な表情で内容を誦んじようとしている。それを見て、「えらいこっちゃ!」と私も司会のカンペをとり出す。まるで試験直前の悪あがきだ。だが5人は**人事を尽くして天命を待っていた**。

アフガニスタン出身の**ムルサルちゃん**は、誰に教わったのか手のひらに「人」と書いて3回呑んでいる。**おまじないは万国共通か? 「あードキドキするね」とつぶやく私に「大丈夫よ」と佳真さん**。局長から発表者の緊張を解すよう命を受けていたが逆に励まされる。わが息子のスーツを着た

李くんは顔がこわばっている。「このネクタイは**三木高の制服やで**」と声をかけると、三木高ALTの**マシューさん**が寄ってきてうなずく。いつものさわやかな笑顔だ。**楊くん**に「**モンゴルの帽子**かっこええ」と言うと丁寧に説明をしてくれる。

本番5分前。みなに笑顔を送る。笑顔が返ってくる。みんな大丈夫や!

そう大丈夫やった!! 8分のために努力した姿は堂々としていた。大きな温かい拍手を忘れずに三木でがんばってほしい。これで舞台袖のドラマはおしまい。

NEW FACE

リペイロ・ファビオ

ブラジル出身
2011年12月来日



日本語の勉強はとても楽しいです。これからよろしくお願ひします。



A585 ◆津田 晴子
日本語ボランティア歴6年

ファビオさんは日本語が全く話せませんでした。意思疎通ができず、もどかしい思いもしますが、熱心に教室へ通い、今では自己紹介や一日の出来事などを話せるようになりました。いつか娘さんと保育園であったことを日本語で会話できる日が来るといいなと思っています。

INTERNATIONAL PEOPLE GET TOGETHER!

三木東高校の邦楽演奏でパーティの幕は上がりました。女子学生の箏の音色に、和服姿にはしゃぐ外国人や再会を喜ぶ人たちでいっぱいの喧噪は消え、場内は水を打ったように静まり返りました。外国人市民40名を含む総勢170名は、日本の伝統芸術音楽に聞き入りました。

前田会長の開会の挨拶に続き、北井副市長と松本教育長のご祝辞をいただきました。竹中理事に

乾杯の音頭を、司会進行は宮崎和歌子、片山式子、A.L.Tのローレンケーシーと中村ジェニファーの4人の会員の方々にお願いしました。晴れやかな着物姿や民族衣装の外国人のみなさんが、流暢な日本語で自己紹介をされました。優雅なサリー姿の日本人も華を添えていただきました。

ゲストバンド「HIROKO&M. S. Salons」が奏でるジャジィなサウンドや、カナダ人イアンが醸し出す上質な演奏に、一気にクリスマスムードが高まりました。

また、お茶席の接待は中筋洋子さんグループ、着物の着付けは岩崎和子さんグループ、サリーの着付けは中西眞佐子さんグループにお願いしました。ご協力ありがとうございました。



クリスマスパーティーに参加して

A1392 ◆イアン マクニコール

このパーティは、外国人市民が一堂に会する良い機会となりました。私たちは“異国に住んでいる”という共通の結びつきの中で、文化や言語に適用しようとする経験談を語り、一体感も生まれました。

日本の着物を着る機会にも恵まれました。少し暑く感じましたが、着心地は良かったです。残念なことに、このような衣装につきものの偽物の刀がありませんでしたが、その着物姿で「ホワイト・クリスマス」斉唱にサクソ演奏で参加しました。

カナダ人として、文化の多様性を尊重する社会に住みなれています。三木市で外国人居住者を歓迎する場に招かれ、カナダのことが思い出されました。

今回参加された皆様や、企画していただいた方々に深く感謝致します。

I would like to express my thanks to you all.

三木東高等学校3年 ■中安 知香

学校の授業で邦楽を選択している私たち3年生は、クリスマスパーティーで箏の演奏をしました。この日のために生徒全員が一生懸命に取り組み、自宅でも意欲的に練習しました。私たちの演奏が一番初めだったのですが、みんな堂々と演奏できたのではないかなと思います。

大勢の方が参加され、コンサートや食事を楽しむ、外国人市民や留学生の方々と交流も深めることができました。普段これほどたくさんの外国の方とお話しをする機会がなかなか無いので、貴重な経験でした。歓談時には留学生の方々と一緒に記念撮影するなど、とても良い思い出をつくることができました。

このような機会を設けていただいた三木市国際交流協会の皆様や、全ての先生方に心より感謝いたします。

「JICA研修ツアーに参加して」

A1277 ◆善本 陽子

小雪混じりの寒い日、会員12名がHAT神戸にあるJICA関西とHIAを訪問しました。最初に、JICA職員から途上国が直面しているさまざまな問題や、青年海外協力隊でモルジブ島に派遣された時の体験談を聞きました。

次に、シリアで作業療法士として活動された山本清治氏の話がありました。現在シリアは騒乱状態にあります。しかも私たちの仲間であるMIA日本語クラスのHさんの出身国です。彼の心痛を思うと、シリアの現状について触れるのをためらいます。ですので、**屈託のない笑顔の人々**や**世界遺産**などの映像を交えたシリアの報告談は貴重でした。ニュースで悲惨な場面しか見聞きしていない私たちですが、シリアの本来の姿の一面を知ることが出来ました。

今回の訪問は、海外で活躍の若者がとても頼もしく感じたこと、さらには、あたたかい心持ちをお土産にいただきました。そして、とかく漫然としてしまっている自分をちょっぴり反省!!



▲ 障がい者同士で助け合う様子 ▲



▲ 障がい者調査（辺境地域の多くの障がい当事者が医療・福祉・教育のサービスを提供されていない現状）▲

国際料理教室「ペルー家庭料理」

2013/2/24 三木南交流センター

講師 A1268 ◆谷口 ロミ

南米ペルーの家庭料理は懐かしい味がしました。料理大好きな講師が紫トウモロコシで作ったおやつ（ゼリー）とオーガニックコーヒーを振舞ってくださいました。



▲アロスコンポージョ
鳥の炊き込みご飯。

◀セビチェ 約100年前に南米に渡った日本人が母国の食べ物（刺身）を懐かしく思い、醤油の代用品（レモンジュース等）で母国の味を再現した。



三木ライオンズクラブ交換学生 副市長を表敬訪問

2012/12/20 三木市役所

マレーシア人語学講師のリーさんが三木市でホームステイをしました。振袖の着付け体験や茶道を楽しみ、京都観光では初めて雪を見て大興奮しました。

日本語の上達は早く、ホストマザーへのプレゼントに添えたフレーズは、「つまらないのですが…」でした。

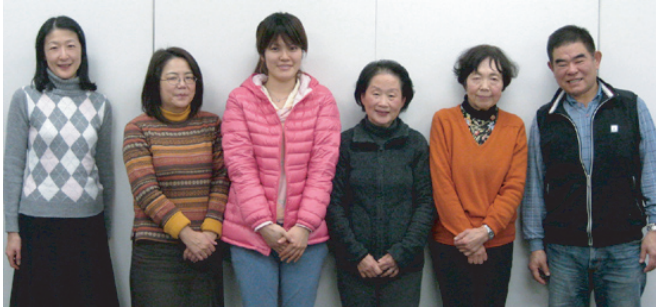


ことばの教室 クラス紹介 by講師 後半

中国語初級

講師・A309 ◆山口 玉花

大家好！（皆さんこんにちは！）本年度は「リスニングの強化」を学習テーマとして掲げ、ただ今奮闘中です。年齢や目的、学習年数もそれぞれ異なりますが、共通しているのは皆さんが**熱心に楽しく**学習しているということです。特に今年度は意欲満々の**新メンバー4名**が加わり、クラスに刺激的な新風を巻き起こしてくれました。ネイティブのような中国語を自在に話せるよう頑張ります。



中国語入門

講師・A1236 ◆市川 佳真

雰囲気がよくのびのびとした環境で、皆さん熱心に中国語を勉強しています。**生の中国語**を耳にし、本格的な発音を学んでいます。また、中国についての**豆知識**を知ることできます。さらに、**美しい漢字**や**中国の5000年の歴史**を知ることできます。入門者にもわかりやすいよう基礎からじっくりと時間をかけて、中国語の楽しさを体験していただいています。



スペイン語クラス

講師・A492 ◆中田 アルフレド

クラスの目標は受講生がスペイン語の聴き取りや作文、また表現出来るようになることです。その方法は、挨拶などの日常会話を小グループで繰り返し練習し、活発にやりとりします。**視覚や聴覚など、感覚をフルに活用**するやり方です。主な授業内容は、アルファベットや音節の正しい発音、日常会話の基本文、動詞の活用、音読練習などです。



英語表現活動クラス

講師・A103 ◆河越 恭子

「**外国語を話す時は、別人のようになる**」**dramatizing**（劇的に表現する）で、役になって話すことを目指しています。全ての言語習得において**chunk**（決まり文句）で覚え、反復練習で定着させることは基本です。楽しく学習するには心身共にリラックスして、「**なりきる**」ことに限ります。脳が活性化し、若返ること間違いなしです。

Everyone looks young for her age?!



NIE

講師・A51 ◆倉橋 哲雄

毎日伝えられるニュース、英語ではどう伝えられているのでしょうか。それを、**読んで理解**するのは当然ですが、**聞いて理解**できるようになりたいというのが、このクラスの願いです。NHKの「**ニュースで英会話**」のようにというわけには参りませんが、いつの日か、それに近づきたいと頑張っています。また、**手づくりのテキスト**を使用した意見交換は、世界の動きへの興味を募らせてくれます。



日本語クラス

講師・日本語ボランティア

「**こんばんは!**」参加者は大きな声で次々とあいさつしながら入室し、準備の手伝いを始めます。「今日、私の先生は休みですか?」「そうなの。でも、ちょっと待って。勉強できるからね」学習が休みのボランティアと急いで交渉を始め、無事成立。明るく楽しいアットホームな雰囲気だから、突然の交代にも支障はありません。冗談交じりの「**ことばのキャッチボール**」を楽しめるほどの学習者の上達ぶりに、ボランティアの顔もほころびます。





A1232 ◆片岡 紘一

日本語クラスの親睦ウォーキングに初めて参加しました。とても寒い朝でしたが、総勢17名がバスで元気に出発しました。

最初に、書写山・円教寺。966年に最澄が開いた天台宗の古いお寺で、山上の広大な敷地は、かつては僧侶の修行の場でありました。

マップには、堂や宿坊など30数か所ありますが、私たちは、志納所⇨摩尼殿⇨三つの堂のコースを散策しました。森の中は静かで暖かく、心地よい雰囲気に住ますと、学習者もボランティアも積極的に自分の気持ちを伝えようとしています。多言語が飛び交う中でも、会話は見事に成立していました。

次に香寺町の日本玩具博物館。“驚きと発見。世界の玩具の宝庫です”のタイトル通りで、とにかく楽しい。童心に返って独楽に興じる微笑ましい光景は万国共通だと感じました。「雛まつり展」や「世界のクリスマス」。子供の頃を思い出しながら、楽しい異文化交流の一日でした。

A263 ◆ケネディ トレバー

書写山は371メートルの山です。ケーブルカーで昇った頂上には、いろいろなお寺や古い建物があります。円教寺の磨尼殿が凄くきれいだと思います。そのバルコニーからの眺めは素晴らしいです。観光後の昼食で、私は山菜そばと姫路おでんを食べました。私がいつも食べるおでんの味とは少し違いましたが、美味しかったです。

次は日本玩具博物館です。いろいろなオモチャがいっぱいありましたが、私の一番好きな陳列品は世界オモチャでした。そこで、初めてけん玉遊びをしました。けん玉は楽しいですよ！

帰るときバスでビンゴをしました。姫路はとても楽しかったです。私はMIAのイベントをいつも楽しみにしています。



“外国人との異文化交流で発見したこと！”

シリアについて

会食のとき、「個人払いやワリカン」はシリアの文化では無い。清掃活動の人たちを見て、「賢い人はシリアではやらない」貧民に仕事として与えると言うことか？シリア東部は世界最古の文明であるメソポタミア文明の発祥地であり、シルクロードの西の基点でもある。

ペルーについて

ペルーはマチュピチュが有名だが、国土の半分、東部のアマゾン川上流域では、今でも先住民が半裸で生活している。熱帯雨林なので、主な交通手段は小舟か飛行機らしい。

中国について

羽子板と羽根（羽子）の説明中に、中国にもあるとのこと。それも羽子板でなく足で！それって蹴鞠？ところが中国コーナーで発見。厚さ1cm直径5cmほどの円盤の中央に羽根が植え込まれているもの。これを地面に落ちないように靴で蹴り上げる。先入観ってダメですね！

月・日(曜日)	時間	場所	事業
4月24日(水)	13:00	三木商工館	第1回理事会
5月13日(月)	19:00	教育センター	ことばの教室開始 英会話実用/年間30回
5月13日(月)	19:00	教育センター	ことばの教室開始 日本語/年間30回
5月14日(火)	19:00	教育センター	ことばの教室開始 英会話中級/年間30回
5月14日(火)	19:00	教育センター	ことばの教室開始 韓国語入門・初級/年間30回
5月15日(水)	19:00	教育センター	ことばの教室開始 英会話初級/年間30回
5月16日(木)	19:00	教育センター	ことばの教室開始 英会話入門/年間30回
5月16日(木)	10:00	教育センター	ことばの教室開始 中国語入門・初級/年間30回
5月17日(金)	19:00	教育センター	ことばの教室開始 スペイン語初級/年間30回
5月19日(日)	10:00	三木山森林公園	フォルクローレ音楽祭 国際交流協会写真展示(予定)
5月22日(水)	19:00	教育センター	ことばの教室開始 NEWS IN ENGLISH/年間15回
5月24日(金)	10:00	教育センター	平成25年度総会・記念公演「チベットの歌&ダムニョン」
5月31日(金)	10:00	教育センター	ことばの教室開始 英会話表現活動/年間18回
6月16日(日)	13:00	未定	第1回国際理解講座「国際交流をしよう！」
6月 下旬		教育センター	MIA広報誌48号発行
8月25日(日)	10:00	未定	キッズイングリッシュ

お知らせ

三木市国際交流協会総会

日時 **5月24日(金)**

10:00 総会 2012年度事業報告・2013年度事業計画案

10:50 チベットの歌&ダムニョン

～土地や人を想い、訪ね、歌う“うた旅行家”

会場 三木市立教育センター・大研修室 参加者 会員・一般



「別所公春まつり」武者行列

日時 **5月5日(日)**

13:00

集合・出発場所

葦城館

甲冑姿やお姫様姿の外国人が行列!

参加外国人募集中!



第1回国際理解講座

「国際交流をしよう！」

日時 **6月16日(日)**

13:00

会場 **未定**

外国人講師による自国紹介&ワークショップ



編集あとかき



2012年度も会員のみなさまの温かいご支援をいただき無事終えようとしています。パーティや理解講座などにも、より多くの方に参加いただきました。みなさまのご協力でチャリティバザーでの収益金を国連関係の団体に義捐金として贈ることができました。ALTや会員のご協力で3年ぶりに「キッズイングリッシュ」が復活しました。このように多くの方が活動に関わっていただいたことに心より感謝いたします。ありがとうございました。平成25年度(2013年度)も変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い致します。

編集・発行

三木市国際交流協会
Miki International Association

〒673-0492 三木市上の丸町10-30 (市民ふれあい部 市民協働課内)

TEL (0794) 89-2318

FAX (0794) 82-9755

[E-mail] kokusai@city.miki.hyogo.jp

[ホームページ] <http://www.city.miki.hyogo.jp/>